1970年代以降（高度成長期後）の日本経済略年表

1971年8月	ニクソン（Nixon）・ショック
1971年12月	Smithsonian 協定 \$1=¥308 ←360 ドル売り →変動相場制へ 日本で円高対策：低金利
1973年2月	円が変動為替相場制へ 列島改造論 →狂乱物価
1973年10月	石油ショック（第一次） 原油価格が4倍に =>世界同時不況 →低成長の時代へ
1979年	第二次石油ショック 原油価格がさらに2倍に
Japan as No.1 日本製品の国際競争力	
1985年9月	プラザ（Plaza）合意 ドル高への協調介入 →円高へ 円高対策：低金利。東京の土地に投機資金。 => バブル経済：土地担保融資の狂騒
1990年	バブル崩壊：株価と地価の急落 金融機関の不良債権問題
1997年4月	消費税（3%→）5%
1997年11月	金融機関の連鎖的破綻：三洋証券、北拓銀、山一証券、長銀、日債銀
2000年	ITベンチャー・ブーム →株価崩壊
2001～2006年	小泉政権
2001年9.11	NYで航空機自爆テロ
2002～2008年	構造改革好況（リストラ好況）：いざなぎ超え
2008年9月	リーマン・ショック：Lehman Brothers（投資銀行）が倒産
2011年3.11	東日本大震災。福島原発でメルトダウン